

年の初めは家族と友達と

長崎三社参りに行こう!

新しい年は「三社参り」で迎えてみませんか? 長崎県では古くから、長崎市の諏訪神社、大村市の昊天宮、佐世保市の亀山八幡宮を参拝すると、1年間、健康、無病息災、開運招福のご利益があると伝えられています。



境内にはご利益スポットがいっぱい!

長崎市 鎮西大社 諏訪神社

寛永2(1624)年に再興された長崎の氏神様「諏訪神社」。境内にはご利益スポットがいっぱい。中でも注目は今年奉納されたばかりの霊石「さざれ石」。神様が宿るとされ、国歌でもおなじみです。ほかに、縁結びには「縁結びの陰陽石」、受験の滑り止め祈願には「止め事成就の狛犬」、金運アップには「高麗犬の井戸」など気になるスポットがたくさん。願いをこめてお祈りしてみてください。昨年バリアフリー化し、参拝しやすくなりました。

所 長崎市上西山町18-15
☎ 095・824・0455
備 P150台
HP <http://www.osuwasan.jp>



さざれ石



幸せな方向に「コウテン」しますように♪

大村市 大村藩総鎮守 昊天宮 こうてんぐう

2000年の祈りが竹むパワースポット神社。大村湾を囲む彼杵郡全体の尊い神様が祀られています。全国でも珍しい三組の夫婦の皇祖神様が祀られていることから、結婚式や安産祈願に多くの方が訪れます。境内には「桃の大石」と呼ばれる桃の形をした大きな石があり、石を撫でるとお参りすると、桃太郎のような元気な男の子を授かり、石を撫でずにお参りすると元気な女の子が授かると言われています。

所 大村市宮小路2-537
☎ 0957・55・8450
備 P100台
HP <http://www.koutengu.jp>



桃の大石



家内安全を願って家族でお祈り

佐世保市 西海鎮護 亀山八幡宮

地域では「八幡さん」と呼ばれ、親しまれている神社です。毎年1月10日に家内安全や商売繁盛を願って行われる「十日恵比寿大祭」でも有名。「福笹」に1年の家内安全を託します。ラッキーを運んでくれそうな「開運の神」と言われる応神天皇をはじめ、海の町佐世保らしく「海陸交通の安全と安産の神」である神功天皇、「慈悲の神と家内安全の神」である仁徳天皇などが祀られています。

所 佐世保市八幡町3-3
☎ 0956・24・8983
備 P50台



福笹



おすすめお守り



初穂料 福守り800円、ほか各1000円
諏訪神社 1年間、幸福に暮らせるよう祈願をこめています



初穂料 800円
昊天宮 物事が良い方向に「好転」するように祈願したお守りです



初穂料 700円
亀山八幡宮 幸運に向かうこと、運が開けることを祈願しています

三社参りってなあに?



教えてくれた人
鎮西大社 諏訪神社
宮司 池田剛康さん



年の初めには、新年の神様「歳神様」をお迎えし、1年の家内安全や幸せをお祈りします。三社参りとは、西日本各地に古くから伝わる風習で、初詣に3つの神様を詣でること。お参りにはお払いの意味もあります。日頃の感謝の気持ちをこめてお参りすると、身も心も清々になれるはず。1回、2回、3回と回数を重ねるごとに、よりいっそう清められていくのを感じられるのでは。家族や大切な人との新年のおでかけにぜひ。

平成28年の干支は「丙申(ひのえさる)」。神使いの「猿」は、「神猿(まさる)」と呼ばれ、「魔(ま)が去る」「何事にも勝る」に通じ、方除・厄除に御利益があるとされます。今年は、長崎三社と神猿の御加護がありますように。

初詣と言え、やっぱりおみくじ!



今年初めての運試し☆

神社ごとに特徴を生かした楽しいおみくじがあります。諏訪神社には何と22種類も! 日本一多いとか

限定スタンプラリーで
楽しくめぐろう♪

今年も三社参り限定スタンプラリーが登場(2月3日まで)。絵馬の形をした台紙に記念スタンプをポン! 3社集めると記念絵馬をプレゼント(各社100人)。子どもも楽しくめぐれそう。無料で誰でも参加できます。



▲スタンプを集めた絵馬は飾ったりお守りに

◀参拝記念の絵馬にはえとが描かれています

ブーム継続中
御朱印も要チェック!

御朱印とは、参拝に来た証として神社に押印してもらう「朱」色の「印」のこと。神社ごとに異なり、各地の朱印を集めることが全国的にブームになっています。ご利益のあるお札代わりになるほか、日付入りなので参拝の記録や記念にも。専用台紙「御朱印帳」は神社で入手できます。諏訪神社は初穂料2000円(御朱印付き)。御朱印のみは500円。昊天宮は初穂料1500円(御朱印付き)。御朱印のみは300円。